

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	01	02	0403	児童・生徒表彰事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》

知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成に寄与するため、体育・文化等の活動において、顕著な成果を収めた児童生徒を表彰する。

《事業開始の背景》

各学校において、各種大会やコンクール、伝統芸能等への積極的な取り組みを行っていたが、その活動等において顕著な成果を収めた児童生徒を表彰し、意欲を高めるため、昭和60年度より事業を実施した。

《事業概要》

○児童・生徒荣誉賞授与式
 児童生徒の体育・文化等の対外的活動において、花巻市の教育向上に資する顕著な成果を収めたものについて、その荣誉を讃えることを目的に児童・生徒荣誉賞授与式を実施
 ・期日 平成26年2月6日（木）
 ・会場 花巻市文化会館 大ホール
 ・受賞者数 個人244人、団体52（332人）

市民参画の有無 [対象外]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

①	児童生徒荣誉賞受賞者数	人	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
			目標	650	650	400
			実績	543	576	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
人づくり	教育部	小中学校課	大川 広行	9-30-334

		25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費		800				
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	800				

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

～児童生徒荣誉賞～

- ・花巻市民文化会館で実施
- ・当該年度において優秀な成績を収めた児童生徒を表彰

受賞しなかった児童生徒が、『自分も受賞したい』と思うことにより、向上心の動機づけとなる。

【表彰基準(抜粋)】

- 体育的分野及び文化的分野
 - ア 岩手県、東北又は全国的規模の公的な競技大会において優秀な成績を収めたもの
(全国規模第8位以内、東北規模第3位以内、岩手県規模第2位以内又は県記録更新)
 - イ アに準じる顕著な成績を収めたもの
(市中学校陸競技大会記録更新など)
 - ウ その他、学校長が優秀と認めて推薦したもの
- 善行・努力的分野
 - ア 地道な努力を継続して実践し、他の模範となる活動を行ったもの
(伝統芸能継承活動、早起きマラソン6年間及び9年間皆勤賞)
 - イ その他、学校長が優秀と認めて推薦したもの

【事業費の内訳】

- ・消耗品費 47千円
- ・印刷製本費 482千円
- 児童生徒荣誉賞用生花 賞状及び名簿印刷 750部
- 事務用消耗品
- ・修繕料 4千円
- ・自動車借上げ料 267千円
- 表彰式用看板修繕料 バス借上げ料 大型及び中型各5台
(市バス6台も併用)

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	01	02	0403	児童・生徒表彰事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	活力と特色ある学校教育の充実
	4		4-2	
目的	知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成に寄与するため、体育・文化等の活動において、顕著な成果を収めた児童生徒を表彰する。			
対象	花巻市立小・中学校に在学する児童生徒			
意図	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活における意欲を高める。 ・各種大会やコンクール、伝承活動への積極的な取組みを推進する。 			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

○児童・生徒栄誉賞授与式
 児童生徒の体育・文化等の対外的活動において、花巻市の教育向上に資する顕著な成果を収めたものについて、その栄誉を讃えることを目的に児童・生徒栄誉賞授与式を実施

- ・期日 平成26年2月6日（木）
- ・会場 花巻市文化会館 大ホール
- ・受賞者数 個人244人、団体52（332人）

市民参画の有無 [対象外]

市民協働の形態 共催 実行委員会・協議会 事業協力・協定 後援・協賛 補助・助成 委託

活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 学校数	校	計画	30	30	30
		実績	30	30	
② 花巻市内児童生徒数	人	計画	8,131	8,131	7,819
		実績	8,131	8,040	
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 児童生徒栄誉賞受賞者数	人	目標	650	650	400
		実績	543	576	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析 達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

H23年度の表彰基準見直しにより、受賞者数が目標値を下回った。

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

子どもたちが各種活動へ取り組む際の動機づけとして有効であり、また成功体験の機会としても貴重であることから、是非とも継続してほしいという学校・家庭・地域からの要望がある。

目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	市内全児童生徒を対象にした表彰という点で、類似事業はなく、スポーツ及び文化的分野で優秀な成績を収めた者を集めて表彰を行うことは、互いの切磋琢磨の向上に寄与するところが大きく、他に代替するものはない。
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	児童生徒数、クラブやチーム数が減少していく中で、地域の伝統芸能の継承活動など、特色ある活動を継続・推進していく後押しとなることが肝要である。
効率性	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	賞状及び受賞者名簿の印刷費と、バスの借上げ料が主な経費であるため、事業費の削減余地はない。人件費においても、事業の内容が個人情報等を取り扱うことから、委託等に馴染まないと思われる。
公平性	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	花巻市内の全児童生徒を対象に、同一基準にて選考しているため公平である。

《総合評価》…上記評価結果の総括

表彰を受ける児童生徒が一堂に会することで、他の児童生徒の優れた成績に刺激を受け、更に飛躍する気持ちを高めることができた。この結果、児童生徒が減少する中において、受賞者数は前年度並みとなった。